

踏み跡 <My Mountains>

茨城(八溝)	八溝山	No.246
--------	-----	--------

茨城県の山に着手するにあたり最初に目をつけた山が八溝山（1021.8m）。茨城県・栃木県・福島県の三県の境になる山群で、長く裾野を引いた面白い形をした山である。また栃木県那須郡生まれである父から何度か聞かされていたので、いつかは登って見たいと思っていた山である。「八つの溝がある山」という名前前から想像しながら地図を見ると、確かに稜線近い高さから東西南北に沢筋が走っていくつもの川の出発点になっている。なるほどと頷くことができる山名である。9月になり、ことよるときのこも期待できる山かもしれないということで、かみさんを誘った。



平成6年9月12日

天気は曇り、6時半に自宅を出発。柏インターから常磐自動車道に入り、谷田部東PAで朝食。那珂インター8時40分。国道118号に入りセブンイレブンで食糧を補給。大子温泉を抜けて下野宮から県道38号経由で八溝林道に入り、八溝山八合目駐車場に10時半に到着。ジーンズとTシャツに着替えて出発。日輪寺経由のコースをとる。日輪寺で水を汲んで小休止。ダンゴを買って食べていたら竹の籠を売っているのが見えた。キノコ採りに最適と考え、衝動買い。キノコを探しながらのんびり歩いて山頂へ。八溝山12時20分着。一等三角点、海拔1021.8m、頂上直下に八溝嶺神社が立派な佇まい。ここまで林道が通っているので、下から歩いてくる人の方が少なそうだ。山頂にお城の形をした展望台があってやや興ざめだが、ここに上らないと景色が良く見えない。しかも上るのに100円とられる。昼食と大休止。薄雲がかかってはいるが眺めは悪くない。快晴であれば那須連山から太平洋まで眺められる筈だが、今日は見えない。しかし、高笹山の黒い稜線と男体山の美しいフォルムが目止まる。高笹山への稜線はその名のとおり笹に覆われて、何ともいえぬ色合いを見せている。（八溝山山頂からの眺め：南南東方面）



帰路は八溝山五水と言う名が付いた水場で喉を潤して、土産用にポリタンに詰め込む。八合目駐車場に14時16分帰着。県道を登って八溝ハイラインに入り、車で再び八溝山頂へ。黒羽に下りて帰ろうと思っていたが工事中で通行止めになっていた。仕方なく腐沢林道経由で下野宮へと思ったら、これもまた工事中。結局往路と同じく八溝林道を下った。途中で土産にシイタケとリンゴを買って那珂インターで常磐自動車道に入った。比較的スムーズで、自宅には19時15分に着いた。

以上